

# 立体天気図を作ろう！

ちきゅう教室

河野由佳 伊藤美紀 佐々木健雄

## ☆みなさんへ☆

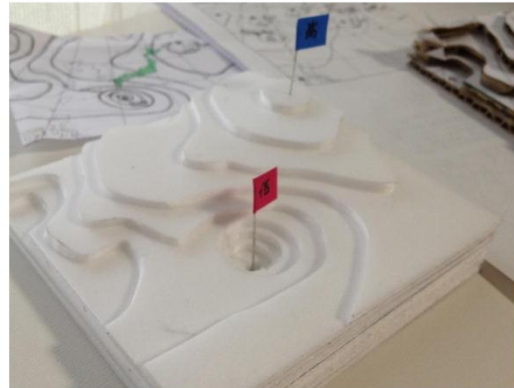
テレビやインターネットで見かける天気図、何やら曲線や記号がたくさん描かれていますね。低気圧や高気圧が、立体的に見えたらどんな形をしているのでしょうか？ポリスチレンボードを使って、天気図の立体模型を作ってみましょう。これからますます天気予報を見るのが楽しくなるはずです！

## ☆用意するもの☆

ポリスチレンボード(100円ショップやホームセンターにあります)、カーボン紙、のり、発泡スチロールカッター

## ☆作り方☆

1. 天気図とポリスチレンボードの間にカーボン紙をはさみ、天気図に描かれている等圧線をなぞってポリスチレンボードにうつす。
2. 1で写した等圧線に沿ってポリスチレンボードを発泡スチロールカッターで切る。この時、発泡スチロールカッターの電熱線が熱くなるので、電熱線には触らないように注意しよう！
3. 切り取ったら、気圧の低いところから順番にのりをつけて貼っていく。
4. 低気圧と高気圧に目印をつけよう！これで出来上がり！
5. 実際の天気図と見比べてみよう！



！！工作のちゅうい！！

- ①熱くなった電熱線に触らないように気を付けよう！（ヤケドすることもあります）
- ②ポリスチレンボードは壊れやすいので、持って帰る時に壊れないように気を付けよう！
- ③切ったボードを重ねるときの順番が分からなくならないように、印や順番を書いておくといいよ☆